



名取やすし

県議会報告

発行 山梨県議会議員 名取 泰
 事務所 南アルプス市飯野3680
 電話 055-283-1702
 メール natoriff@gmail.com

2026年8月 No.9

日本共産党

小規模事業者などへの直接支援を

中東情勢の影響から資金繰りが大変な中小企業や小規模事業者に対して、日本共産党は固定費への補助など直接支援を提案していますが、融資制度を使いやすいものにする必要です。

県の中東情勢対応枠の融資制度は「豊かさ共創スリーアップ実践企業」の認証を受けていることを条件にしていますが、認証取得には1カ月近くと時間がかかり過ぎます。改善を求めたところ、知事は認証取得の手続きを簡素化すると表明しました。

政府の認識は現場と大きなギャップが

5月15日、政府への要望を行ないました。政府は「ナフサは全体では確保できている」と説明しましたが、私は「地方の現場では部材が確保できず、仕事ができない状況もあ

「買い物で2千円、3千円余分にかかる」「物価は上がっているのに年金は低いまま」「塗料が手に入らず何週間も仕事ができない」など、物価高騰に加え、中東情勢による原油由来製品の値上げや供給不足が深刻です。

皆さんからうかがった声をもとに、5月には山梨県知事と政府に要望書を提出し、6月県議会の質問でも取り上げました。その内容を中心にお知らせします。

知事あてに要望書を提出しました。(5月14日・県庁)



政府に対しても直接要望書を提出しました。(5月15日・衆院議員会館)

り、政府の認識とは大きなギャップがある。しっかり部材が届くように、目を配ってほしい」と求めました。経産省からは「各業界へよびかける」との回答がありました。



国の3〜5歳児の保育料無償化に加えて、0〜2歳児の保育料も無償にしている自治体(オレンジ色)。(R8年4月時点・日本共産党調べ)

保育料無償化や修学旅行費補助を提案

県内では保育料の完全無償化に取り組む市町村が広がっていますが、県内でも差があります。県の現在の補助を拡大して、全県で無償化を実施するように求めましたが、「国に要望していく」という答弁。県の姿勢が問われています。

また、物価高騰の影響などで修学旅行費用が値上がりしています。日本共産党の聞き取りでも県内の小学校ではこの5年間で約2万円増えています。修学旅行費への補助を行なうよう提案しました。今回は実現には至りませんでしたが、引き続き求めていきます。

LPガス支援 全世帯対象ですぐに実施を

山梨県は生活困窮者へLPガスの補助券を支給する事業を行ないます。住民税非課税世帯を対象に1世帯1万円分の補助券を送付するものですが、非課税証明書を発行してもらってから申請するという内容で、手元に届くのも9月になってからとのこと。これでは遅すぎます。

一方、全国では多くの都道府県が、LPガスを利用する世帯全体を支援する事業を行なっています。全世帯が対象なので、LPガス事業者を通して使用料を値下げすることができ、すぐに実行できます。県議会教育厚生委員会で、山梨県も採用するように提案しました。



県議会教育厚生委員会で質疑
(6月30日・山梨県議会)

インド市場参入・インド人獲得を検討している企業必見！

山梨県×インド・UP州 訪問団参加者募集

最終申込締め
6月12日(金)
延長しました。

インド・ウッタール・プラデシュ州訪問団派遣

山梨県では、2024年12月にインド・ウッタール・プラデシュ州(UP州)に基本合意を締結し、日本とUP州の経済交流を一層推進するため、この2カ国に特別な経済ミッションを実施します。

人口約2.4億人を擁するUP州はこれまでインドは、世界最大の人口と豊かな国内市場、豊富な労働力・天然資源を背景に、今後持続的な経済成長が期待される重要なパートナーです。

現地で、インド系企業や現地日本企業のネットワークのほか、インド中央政府やUP州政府との交流会・セミナーなど、これからインド市場でのビジネス展開やインドの人材獲得を目指す企業・団体にとって実益的なプログラムを予定しています。皆様がご参加をお待ちしております。

今回の訪問団は、山梨県知事はじめ日本の日本の地方自治体など多くの関係者の参加を予定しています。

金融・工業等コース

渡航日程 訪問団期	令和8年8月18日(火)～23日(日) #4泊6日
主な内容	デリー、ノイダ、ラナクワ ほか
概算費用	52万円程度(エコノミーの場合)

※日本からの国際線往復航空費および1泊の宿泊費は、現地地元の会社(4社)、食費、現地移動交通費、現地ガイド、送迎費用、日中事務費用などです ※参加費にデリーは、全日の現地滞在、各施設への1日限定参加で実施される場合があります ※エコノミークラスの往復航空料金は上記価格に75万円程度(エコノミー・ビジネス・ファーストクラス) プレミアムエコノミークラス利用の場合は上記価格に35万円程度(エコノミー・ビジネス・ファーストクラス) となります

デリー・ウッタール・プラデシュ州参加の申込受付は、最上3月20日(月)18日・4日、販売開始は個人手配(金融・工業等コースのみ) ※オプションツアー(表記が商業参観)の場合は、追加参加費が別途(工業等コースのみ)

観光業コース

渡航日程 訪問団期	令和8年8月19日(水)～24日(月) #4泊6日
主な内容	アグラ、ラナクワ、バラナシ ほか
概算費用	46万円程度(エコノミーの場合)

※日本からの国際線往復航空費および1泊の宿泊費は、現地地元の会社(4社)、食費、現地移動交通費、現地ガイド、送迎費用、日中事務費用などです ※参加費にアグラは、全日の現地滞在、各施設への1日限定参加で実施される場合があります ※エコノミークラスの往復航空料金は上記価格に75万円程度(エコノミー・ビジネス・ファーストクラス) プレミアムエコノミークラス利用の場合は上記価格に35万円程度(エコノミー・ビジネス・ファーストクラス) となります

デリー・ウッタール・プラデシュ州参加の申込受付は、最上3月20日(月)18日・4日、販売開始は個人手配(金融・工業等コースのみ) ※オプションツアー(表記が商業参観)の場合は、追加参加費が別途(工業等コースのみ)

募集人数

主 催

100名程度

山梨県

募集人数

主 催

40名程度

200人規模の訪問団を派遣する計画で、民間企業などからは自費で参加を募り約150名が参加し、インドの製造業や観光協業との交流を図るとしています。

予算には知事をはじめ、県議17人、県職員52人などの旅費の他、現地での会場費3,500万円等が含まれます(日本共産党は最初から訪問団に加わらず)。旅費の中身を確認すると、県議は飛行機のビジネスクラスを使用し、現地では一泊4万円から5万円の高級ホテルを利用するなど、5泊7日で一人当たり150万円になるとのこと。物価高騰や中東情勢で県民の暮らしが大変な時に、高額な海外派遣事業は認められないと補正予算に反対しました。

←山梨県が民間企業向けに発行したインド訪問団参加募集のチラシ(山梨県のHPより)

医学生が卒業後の一定期間、県内の医療機関で就労することを条件に、奨学金の返済を免除する修学資金支援制度。これまで県は、医師免許取得後、県内の就労期間が9年間に達しなければ最大842万円の違約金を課すとしていましたが、6月県議会後、違約金条項を削除しました。

6月県議会最終日、自民党の2会派から国会での皇室典範改正に対して、「法整備の早期実現を求める」意見書案が提出されました。意見書案は「男系継承の重みを尊重した上で～」となっていたことから、日本共産党は「世論調査では女系・女性天皇を認めるべきと言う意見が多数で、男系継承が前提では国民の総意にならない」と反対討論を行ないました。採決では賛成多数で意見書案が採択されましたが、3人が反対、7人が棄権しました。

国道52号南アルプス市内区間(甲西バイパス)の歩道に雑草が繁茂している問題で、昨年9月に国交省へ緊急要請を行ない直後に除草が開始されましたが、今年もすでに舗装の割れ目から雑草が繁茂していることから、再度、要請を行ないました。

国交省からは「今年度は7月をめどに通学路となっている交差点で優先して除草を行なう」「環状道路入口交差点の北側で歩道の舗装を行なう」と、具体的に対策が示されました。引き続き、除草や舗装がすすむように求めています。



国交省の担当者に
現場の写真を示し
要請(5月15日・
衆院議員会館)
下は除草が始まっ
た歩道(7月28日
撮影)



5日 南アルプス市消防団入隊団式来賓
8日 農林高校入学式来賓
9日 巨摩高校入学式来賓
同定時制入学式来賓
18日 巨摩高校同窓会総会来賓
20日 北富士演習場実弾射撃訓練中止に
ついて県へ要請
23日 JA南アルプス市総代会来賓
24日 中東情勢の影響について
JA山梨中央会と懇談

1日 山梨県労農商メーデー参加
3日 山梨県憲法
集会来賓
8日 地域公共交
通について
市川三郷町視察
14日 県へ中東情勢の影響で要請
15日 政府へ中東情勢の影響で要請
20日 中北地域県民センター意見交換
26日 南アルプス市商工会総会来賓



2日 県戦没者慰霊祭
4日 6月県議会予算等説明会
5日 県議会教育厚生委員会県内視察
19日 県議会6月定例会開会
24～29日 本会議質問
30日 県議会教育厚生委員会

7月

6日 県議会6月定例会閉会
9日 コーセー南アルプス工場
可動式来賓



県議会でのこれまでの質問の様子を動画でご覧ください。右の2次元コードをスマホなどで読み取るか、山梨県議会のホームページからもご覧いただけます。



その他の活動報告など、すべての情報は「名取やすし」公式ホームページでご覧いただけます。メッセージフォームからご意見もお寄せいただけます。



名取やすし

